

## 【熊本県納税貯蓄組合連合会会長賞】

### 税金のおかげで今がある

宇城市立松橋中学校

三年 松本 あずさ

「税金は安い方がいい。」と聞くと、なんとなく嬉しいような気がします。でも、私は、そうは思いません。税金は、私達の生活や、学びを支えてくれている大切なお金だからです。例えば、私の学校では、温かくて、おいしい給食が、無料で出されています。これは、「給食の無償化」のおかげです。毎日温かいご飯が食べられることは当たり前ではなく、税金によつて支えられているのです。

さらに高校の授業料を支援してくれる制度もあります。令和八年度から誰でも一定の支援が受けられる予定です。行きたい学校を選び自分に合った学び方が出来ます。私は英語の学びを深めたいので、あきらめずに、挑戦し続けることができるということに、とても感謝しています。

また、教科書や学習用タブレット等の学習に使われている道具も、税金で用意されています。もし自分で買うとしたら、とても高くて手が出ないと思います。誰もが同じように学ぶ事ができるよう、支えてくれるのが、税金の力だと感じています。

私の住む地域には、中学生を対象とした海外研修もあります。私は、その研修に参加する機会をもらいました。言葉や文化の違う人と交流し、世界がぐつと広がりました。帰つてきでからは、ボランティア活動にも取り組むようになりました。将来は、自分のふるさとの役に立つ大人になりたいと思うようになりました。これらの経験や体験も、税金が支えてくれた物事の一つです。

さらに、医療の面でも、私達は税金に助けられています。私には、先天性の病氣がある為、定期的に、病院に通っています。また、歯科クリニックや整形外科にも通っています。医療費の一部が、助成されているおかげで、安心して自分に必要な治療を受けることができています。

このように、税金は、私達の暮らしをより豊かにしてくれる、とても大切なものです。

参議院選挙では、「税金を無くす」または、「税金を十パーセントから五パーセントに引き下げよう」と、沢山の党や候補者は言っています。しかし、ただ税金を引き下げれば良いという訳ではありません。税金が無ければ、今あるような制度や、支援は受けられなくなつてしまします。

私は、これまで税金のおかげで沢山の支えを受けることができ感謝しています。なので、大人になつたら、これまでの感謝の気持ちや思いを忘れずに、しっかりと国民三大義務の一つである納税の義務をはたしたいと思つています。そして、未来の子供達にも安心して暮らせる社会を残すことができるよう、責任ある行動をしていきたいです。これからも、自分にできることを考えて活動します。